



8月の「ひよこくらぶ」に遊びに来てくれて ありがとうございます(*^^*)

今年の夏はいかがでしたか?! めちゃくちゃ暑い夏でしたが、それぞれのご家族で楽しい夏の思い出をたくさん作られたことと思います(^_-)-☆

白ゆり幼稚園も来週からいよいよ第2学期がスタートします! 運動会や発表会といった子供達の心と体の成長に欠かすことのできない大きな行事もあります。白ゆりっ子達は「育ち合い」の環境の中で、さらに大きく飛躍します(笑)

入園説明会のご案内

明春4月に幼稚園就園を控えた保護者の方にとって、お子様の「幼稚園選び」には頭を悩ませますね…
白ゆり幼稚園では、そんな保護者の方の「幼稚園選び」の参考にと、「入園説明会」を行います。

白ゆり幼稚園が大切にしていること、白ゆり幼稚園の特色ある環境について詳しくお話をさせていただきます。



「幼稚園ガイド」QRコード
白ゆりっ子の幼稚園生活や
2歳児クラスについてご覧
頂けます。

9月2日(土) 10:00~11:30

*参加申込受付 8月21日(月)

ホームページ「お問合せ」からお申込み下さい。



申込フォームQRコード
「お問合せ」にチェックを
入れ、「お問合せ内容」に
「入園説明会申込」とご記入下さい。



「よく泣く子への接し方」

よく泣く子を「泣き虫」と表現することがありますね。心が弱いとか意気地がないとか…「弱虫」というような偏見が含まれています。

でも「泣くこと」は、人間の成長にはとても重要な表現なのです。悲しさや悔しさ、嬉しさや感動などの感情が強く生じた時に人は涙を流しますね。これは強い感情を外に放出し、気持ちを落ち着かせる働きがあるそうです。

幼児は、安心・信頼できる人に対し、泣いて受け止められ、理解してもらい、慰めてもらうことによって、安心・安全の感覚を覚えるそうです。心の赴くままに「泣ける」環境は、子供の健全な発達に欠かせないそうです。

慰めてばかりいると「泣き癖」がついてしまうというのは間違いで、

泣きを受けとめてもらう、その原因を取り除いてもらう、一緒に問題を解決してもらう経験から、子供は少しずつ感情のコントロールを学んでいくそうです。年齢を重ねていくうちに、抱っこで慰めてもらわなくても、泣くのを我慢したりする感情をコントロールする力が育つそうです。

よく泣く子は感受性が強く、周囲への配慮ができるし、滅多に泣かない子はおっとりしていたり、我慢強かったりと、双方に「良さ」がありますね(笑)

どの子の「泣き」も、わかって欲しいというサインで、一つ一つに理由があります。理由を理解してあげて、解決してあげることが大事です。子育ての参考にして下さい(笑)